

あおなみ-Blue Wave-

学校ホームページはこちらから→



経験値をあげる 2 学期

子どもたちにとっては、あっという間だったかもしれない夏休みが終わり、2 学期が始まりました。始業式にあたって校長から 3 点話をしましたので、ご家庭でも共有していただければと思います。

① 2 学期は経験を積むチャンスがたくさんあり、毎日の学習や学校生活での取組だけでなく、小体連、音楽会、宿泊学習、修学旅行、社会科見学などたくさんの行事もあります。中には初めて取り組むこともあるでしょう。時々「やったことがないので、わかりません、できません」という声を聞くことがあります。「したことなか〜」「わからん、できん」と言っているだけでは、いつまでたってもしたことのない自分、わからん自分、できん自分のままです。自分の力をつけるため、伸ばすため、みがくためにも 2 学期の様々なチャンスを生かしていきましょう。

そして自分の力がついてくると、ついた力をもとに、やったことがないことでも、「あれと、あれを使えば…」とか「これをちょっと工夫すれば…」と解決の手がかりが生まれてきます。そのはじめの一步は、やってみようと挑戦することです。

② 2 学期も「こ・な・が・い」を考えて、生活してほしいと思っています。自分の言っていることやしていることは「ことば」「なかま」を大切にしているのか、粘り強い「がんばり」で自分の力を伸ばしているか、心も体も「いきいき」と学習や生活ができているか、「こ・な・が・い」は自分がどれだけ成長できているか測る物差しです。

③ 私がこの夏休みで印象に残ったこととして、高校野球長崎県予選大会の準決勝・決勝と甲子園大会決勝を取り上げ、粘り強く最後まであきらめないこと、試合に敗れても礼儀を失わない清々しさは小学生にも学ぶことがあります。

日数としては最も長い 2 学期ですが、体感として最も短く感じるのも 2 学期です。子どもたちにとって実りの多い 2 学期となるよう職員一同日々の教育活動に努めます。

保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力を引き続きよろしくお願いいたします。